

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年11月7日

上場会社名 アルメタックス株式会社 上場取引所 東

コード番号 5928 URL https://www.almetax.co.jp/

代表取締役社長社長 (氏名) 村治 俊哉 執行役員

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 藤井 義博 TEL 06-6440-3838 半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業利	益	経常利	益	中間純和	司益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3, 955	△7.0	△55	_	64	_	49	-
2025年3月期中間期	4, 254	△13.9	△106	_	2	△96.8	△5	

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	4. 75	_
2025年3月期中間期	△0. 51	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	11, 745	9, 282	79. 0	885. 87
2025年3月期	11, 237	9, 187	81. 8	879. 56

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 9,282百万円 2025年3月期 9,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期	_	4. 00	_	4. 00	8. 00		
2026年3月期	_	4. 00					
2026年3月期(予想)			_	4. 00	8. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円8,300	% 0. 0	百万円 10	% —	百万円 170	% —	百万円 105	% 277. 7	円 10.	銭 . 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	11, 912, 515株	2025年3月期	11, 912, 515株
2026年3月期中間期	1, 433, 946株	2025年3月期	1, 466, 700株
2026年3月期中間期	10, 462, 200株	2025年3月期中間期	10, 428, 465株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあた っての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	• 2
	(1) 経営成績に関する説明	. 2
	(2) 財政状態に関する説明	. 2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2.	中間財務諸表及び主な注記	. 3
	(1) 中間貸借対照表	
	(2) 中間損益計算書	. 5
	(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	. 6
	(4) 中間財務諸表に関する注記事項	. 7
	(継続企業の前提に関する注記)	. 7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7
	(セグメント情報等の注記)	. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、米国の関税政策による先行きの不透明感が高まるなか、雇用・所得環境は改善する一方で、物価の上昇や地政学リスクの継続により引続き注視が必要な状況となりました。

国内の住宅建材市場におきましては、建築物省エネ法等の改正に伴う駆け込み需要の反動や建設コストの上昇を受け、 新設住宅着工戸数は弱含みで推移しています。

このような事業環境のなか、当中間会計期間における当社経営成績は、売上高につきましては、主力製品である新築住宅向け建材及びリフォーム向け建材の受注が減少し、前年同期を下回る結果となりました。

利益面では、生産性向上や業務効率化、原価低減、価格交渉など収益構造の改革に取組むことにより、前年同期を上回る結果となりましたが、売上高減少による利益減を補うことができず、営業損失を計上することになりました。

その結果、売上高につきましては、39億5千5百万円(前年同期は42億5千4百万円,7.0%減)となりました。

利益面につきましては、営業損失で5千5百万円(前年同期は営業損失で1億6百万円)、経常利益で6千4百万円 (前年同期は経常利益で2百万円)、中間純利益で4千9百万円(前年同期は中間純損失で5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前事業年度末に比べて5億7百万円増加して117億4千5百万円となりました。主な内容としては、事業用不動産を購入したこと及び将来の基幹システムへの投資等により現金及び預金が3億1千3百万円減少し、有形固定資産である建物(純額)が9千9百万円、土地が1億1千8百万円、無形固定資産が1億3千1百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が3億1千1百万円、市場価格が前事業年度末に比べ増加したことにより投資有価証券及び関係会社株式の評価が合わせて1億1千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて4億1千2百万円増加して24億6千2百万円となりました。主な内容としては支払手形(電子記録債務含む)及び買掛金が3億1千9百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて9千4百万円増加して92億8千2百万円となりました。主な内容としてはその他有価証券評価差額金が7千7百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前年同期に比べ3億2千4百万円減少して15億6千7百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比し1億1千4百万円増加し、5千万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比し2億4千6百万円減少し、 \triangle 3億2千2百万円となりました

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比しほとんど増減がなく、△4千1百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想については、2025年10月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しました2026年3月期の業績予想から変更はありません。

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も新築住宅向け建材の厳しい状況が続くと見込まれるものの、新築住宅向け建材は下げ止まり傾向にあり、また国の補助金の後追いもあって、リフォーム向け建材の受注増加が期待されます。従いまして、下期は営業利益を計上できる見込みであり、通期全体としては、売上高で83億円、営業利益で1千万円、経常利益で1億7千万円、当期純利益で1億5百万円を見込んでおります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 880, 895	1, 567, 449
受取手形及び売掛金	918, 508	1, 010, 458
電子記録債権	1, 540, 680	1, 428, 530
商品及び製品	206, 024	229, 372
仕掛品	7, 521	7, 649
原材料及び貯蔵品	713, 990	1, 025, 84
その他	122, 946	171, 689
貸倒引当金	$\triangle 2,092$	$\triangle 2,073$
流動資産合計	5, 388, 475	5, 438, 925
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	559, 970	658, 98
土地	1, 449, 159	1, 567, 68
その他(純額)	136, 373	133, 03
有形固定資産合計	2, 145, 504	2, 359, 71
無形固定資産	160, 053	291, 20
投資その他の資産		
投資有価証券	1,631,631	1, 729, 60
関係会社株式	1, 832, 220	1, 847, 03
その他	83, 618	82, 48
貸倒引当金	△3, 773	△3, 77
投資その他の資産合計	3, 543, 697	3, 655, 34
固定資産合計	5, 849, 255	6, 306, 26
資産合計	11, 237, 731	11, 745, 18
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	459, 040	658, 64
電子記録債務	321, 823	442, 19
未払法人税等	10, 394	8, 16
賞与引当金	148, 700	120, 00
製品保証引当金	2, 923	2, 73
その他	191, 708	276, 31
流動負債合計	1, 134, 590	1, 508, 05
固定負債		
退職給付引当金	168, 444	166, 11
その他	746, 931	788, 412
固定負債合計	915, 375	954, 528
負債合計	2, 049, 966	2, 462, 586

/)	17 /1.	_	-	`
()	並位	千	щ)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 160, 418	2, 160, 418
資本剰余金	2, 589, 992	2, 591, 538
利益剰余金	3, 149, 806	3, 157, 720
自己株式	△364 , 261	△356, 142
株主資本合計	7, 535, 955	7, 553, 534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1, 547, 985	1, 625, 243
土地再評価差額金	103, 824	103, 824
評価・換算差額等合計	1, 651, 809	1, 729, 067
純資産合計	9, 187, 765	9, 282, 601
負債純資産合計	11, 237, 731	11, 745, 188

(2) 中間損益計算書

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日	(単位:千円) 当中間会計期間 (自 2025年4月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
売上高	4, 254, 608	3, 955, 764
売上原価	3, 594, 686	3, 217, 173
売上総利益	659, 922	738, 591
販売費及び一般管理費	766, 343	794, 188
営業損失(△)	△106, 421	△55, 597
営業外収益		
受取利息	294	2, 974
受取配当金	102, 210	113, 555
仕入割引	1, 446	516
その他	4, 820	3, 424
営業外収益合計	108, 772	120, 471
営業外費用		
その他	322	833
営業外費用合計	322	833
経常利益	2, 029	64, 040
特別損失		
固定資産除却損	0	2,023
特別損失合計	0	2,023
税引前中間純利益	2, 029	62, 016
法人税、住民税及び事業税	6, 365	6, 365
法人税等調整額	964	5, 953
法人税等合計	7, 330	12, 319
中間純利益又は中間純損失(△)	△5, 300	49, 697

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	2, 029	62, 016
減価償却費	65, 463	54, 007
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△156	△19
賞与引当金の増減額(△は減少)	△18, 000	△28, 700
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△878	△2, 327
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,716	△185
受取利息及び受取配当金	$\triangle 102,504$	△116, 529
固定資産除却損	0	2, 023
売上債権の増減額(△は増加)	191, 897	9, 266
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3, 971	△335, 333
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△31, 159	△30, 247
仕入債務の増減額(△は減少)	△324, 800	319, 241
未払消費税等の増減額(△は減少)	16, 059	△37, 631
その他の流動負債の増減額(△は減少)	16, 396	41, 468
その他	7, 746	7, 355
小計	△183, 593	△55, 594
利息及び配当金の受取額	102, 492	116, 186
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	17, 487	△9, 715
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63, 612	50, 876
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35, 462	△270, 634
無形固定資産の取得による支出	△40, 045	△51,650
その他の支出		△62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75, 507	△322, 346
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△41,609	△41, 939
自己株式の取得による支出	△9	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41, 618	△41, 976
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△180, 739	△313, 445
現金及び現金同等物の期首残高	2, 072, 573	1, 880, 895
現金及び現金同等物の中間期末残高	1, 891, 834	1, 567, 449

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) セグメント情報については、住宅建材部門の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) セグメント情報については、住宅建材部門の単一セグメントであるため、記載を省略しております。